大豊町みらい創造総合計画（第9次総合計画・第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略）全体像

【計画期間：令和７～11年度(5年間)】

◆第9次総合計画

基本構想

目指すべき将来像

豊かで元気な暮らし広がる町 × 未来へつなげる魅力あふれる町 ➡ おおとよ

３つの基本方針

- 暮らし働ける環境づくり
- 安心して元気に暮らせる地域づくり
- 未来へつなげる土台づくり

基本計画

まちづくりの機能（５つの柱）

- 柱1　暮らそうおおとよ
- 柱2　活力おおとよ
- 柱3　健やかおおとよ
- 柱4　おいでよおおとよ
- 柱5　つなごうおおとよ

※「まちづくりの機能(5つの柱)」で実施される事業のうち、少子高齢化・人口減少対策に資するものを総合戦略のKPIで位置づけ

◆第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略

戦略全体を貫く目標 「人口の自然減の鈍化及び社会増減の均衡」

【基本目標1】

地域資源を活用し安定した雇用を創出する

- ・林業の振興
- ・農業の振興
- ・地域産業の維持

【基本目標2】

新しい人の流れをつくり定住につなげる

- ・新たな住環境の整備
- ・移住の促進
- ・関係人口の拡大

【基本目標3】

安心して子育てができる環境を充実する

- ・妊娠・出産への不安解消
- ・子育て・学び・修学等への支援の充実
- ・特色ある教育環境の充実

【基本目標4】

いつまでも暮らせる元気な集落を再生し地域の暮らしを守る

- ・健康寿命の延伸
- ・生活環境及び自然災害等に強い地域づくり

「高知県人口減少対策交付金」等も活用しながら大豊町独自の人口減少対策を実施